

公表:令和 6年 3月 29日

事業所名 児童デイサービス ハミングバード

チェック項目		はい	どちらか いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5			・子どもたちが安心、安全に遊べるように机の位置を変えたり、パーテーションを使用して空間を仕切って環境構成を行っています。	・お子様がこれからも楽しく安全に過ごせる空間づくりを行っています。
	2 職員の配置数は適切である	5			・法令に則り職員の人員配置を行っています。	・今後も継続して実施していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	2		・1日のタイムスケジュールやイベント内容を掲示し、視覚で確認できるようにしています。	・玄関の段差で足が引っかかってしまう場合もあるので必ず職員が近くで補助をし、怪我に十分に気を付けて対応しています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5			・お子様が過ごす空間やおもちゃは毎日消毒を行っています。清潔に心地よく過ごせるよう、活動内容に合わせた空間づくりを心掛けています。	・日々の清掃や定期的な支援スペースの設備チェックとおもちゃ等の不備がないか確認を行っています。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	2	1	・毎日、朝礼と終礼を行い職員間で日々子どもたちの様子を共有し、課題解決に向けて話し合いを行っています。	・新入職員を含む全職員がPDCAサイクルを認知できるよう、周知して参ります。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5			・日々の保護者様へのヒヤリングに加えて、この度、自己評価を実施させていただきました。	・事業所として初評価でしたので、今回いただいたご意見をもとに、継続していく点と改善点を明確にし、より良いサービスを追及して参ります。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1		・今回のアンケートよりハミングバードホームページにて自己評価の結果を掲載いたします。	・事業所として初評価でしたので、今回いただいたご意見をもとに、継続していく点と改善点を明確にし、より良いサービスを追及して参ります。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3	2			・現在、保護者様と事業所内での評価を行っております。第三者による外部評価は行っておりません。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			・職員の資質向上のために、定期的に外部研修に参加したり、社内研修を行っています。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
適切	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5			・定期的にお子様、保護者様からのご意見やご要望について話し合いを行い、学校や相談支援事業所との連携に努めています。お子様に寄り添った個別支援計画を作成しております。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	2	1	・一人ひとりに合った対応ができるように適応行動の状況に応じて、アセスメントツールを使用して把握するように努めています。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	4	1		・お子様の支援に最適な計画を作成し、また必要項目は記載されております。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5			・支援計画を全職員で共有し、計画内容を把握したうえで支援に取り組んでおります。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	5			・毎月職員みんなでイベント案を出し合っています。子どもたちが興味をもって楽しみにできるようなイベントを取り入れています。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5			・LEGOプログラミングやスポーツなど曜日固定のイベントもありますが、内容が重複しないように計画しています。	・今後も継続して、取り組んで参ります。

な 支 援 の 提 供	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5			・児童発達支援管理責任者が中心となり、定期的に活動の様子や成長した点を職員間で話し合い、支援計画を作成しております。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5			・毎日の朝礼で職員の役割分担を行ったり、お子様の支援内容の確認や目標設定を行っています。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5			・毎日終礼を行い、お子様のその日の様子や、イベントの改善点など情報共有し、振り返りを行っています。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			・日々の支援の記録について終礼の際職員間で共有しながら記録しています。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5			・保護者様と定期的にモニタリングを行い目標や支援計画などの見直しを行っています。	・今後も継続して、取り組んで参ります。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5			・児童発達支援管理責任者がまたはそれに準ずるものが出席しております。	・児童発達支援管理責任者に限ることなく、お子様の状況により精通した専門職員の参加も検討して参ります。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4	1		・関係機関と連携を行いながら支援を行っております。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	1	4		・現在、医療的ケアが必要なお子様や重症心身障害のあるお子様のお預りを行っておりません。	・現在、医療ケアが必要なお子様の受け入れはしておりません。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	1	4		・現在、医療的ケアが必要なお子様や重症心身障害のあるお子様のお預りを行っておりません。	・現在、医療ケアが必要なお子様の受け入れはしておりません。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1	2	2	・現在、明確な移行支援の実績はございません。	・個人情報の取扱いもありますので、保護者様からのご依頼がございましたら、移行支援のお手伝いができるよう体制を整えてまいります。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1	2	2	・現在、明確な移行支援の実績はございません。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	2	2	・現状、児童発達支援センターや専門機関を通じた明確な研修の受講実績はございません。	・今後の、状況に応じて検討していきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	1	3	・現在、保育所や認定こども園等の他機関との連携は行っておりません。	・保護者様からのご要望がありましたら、今後検討してまいります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		3	2	・地域の子ども部会への参加は必要に応じて参加させていただいております。参加した職員から全職員への共有も実施しております。	・今後は積極的に子ども部会等に参加していき、地域とのつながりを作ると共に、職員内での共有を実施していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5			・連絡帳と併せて、送迎時にその日のお子様の様子をお伝えしております。また、保護者様からお悩みやご相談を頂いた際には、必ず職員間で周知し保護者様と職員で共通理解を出来るようにしております。	・今後も継続して、取り組んで参ります。ご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	1	2	2	・事業所で取り組んでいることを軸に、ご自宅でも取り組めることをお伝えしています。	・日々の保護者様へのヒヤリングやモニタリング、保護者様からの相談受付に加えて、ペアレントトレーニングを目的とした定期的な家族支援の実施を検討して参ります。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5			・契約時に運営規定や支援内容、利用者負担額の説明を行っています。	・今後も継続して、取り組んで参ります。	
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5			・ガイドラインに基づき計画を作成し保護者様へ説明後、納得をいただいた上で同意していただいております。	・今後も継続して、取り組んで参ります。	

保護者への説明責任等	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			・お子様への対応に関して随時助言を行っております。	・今後も継続して、取り組んでまいります。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	1	3	・現在、父母の会、保護者の会の実施はしておりません。	・今後の状況展開により、検討を考えております。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5			・保護者様からのご意見やご相談がありましたら、迅速に対応しております。また全職員の周知を徹底しています。	・今後も継続して、取り組んでまいります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	1	1	・Instagramにてお子様の日々の様子を発信しています。	・ハミングバードのSNSについて、さらに知っていただけるように工夫を施していきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5			・個人情報について、取扱いを慎重に行っております。	・書類の配布の際には、2重チェックを行い間違いがないよう十分に気を付けています。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			・視覚的支援のための絵カードを、状況に応じて使用して支援を行っています。	・今後も継続して、取り組んでまいります。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	1	3	・現在、地域住民を招待する等のイベントの実施はしておりません。	・今後の状況展開により、検討を考えております。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4	1		・防災訓練を定期的実施し、職員間でもマニュアルを把握しております。	・緊急事態に備え、全職員が役割を持ち対応できるようマニュアルをもとに定期的に職員間で話し合いを行ってまいります。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	1	1	・防災訓練は半年に1度実施しております。	・今後も継続して、取り組んでまいります。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	4	1		・契約時に確認をし、そのあとは利用時に連絡帳にてご自宅の様子を記入をしていただいております。	・今後も継続して、取り組んでまいります。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	2	2	・医師の指示書に基づく対応はされておりますが、契約時に聞き取りを行っております。	・アレルギーのあるお子様に関して、お薬の服用やアレルギー対応について詳しい聞き取りを行っていきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			・終礼議事録にて、ヒヤリハットの記録を行っております。	・今後もヒヤリハットについての共有を行い、職員間で周知できるようにしていきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			・全職員が虐待についての研修を行い、日頃から虐待防止の適切な対応をしております。	・今後も継続して、取り組んでまいります。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5			・契約時や面談時に身体拘束や行動制限について、保護者様に詳しくご説明を行っております。	・今後も継続して、取り組んでまいります。

〇この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。